



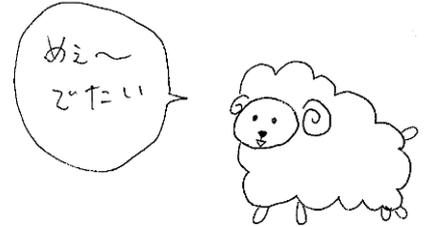
2015年1月～3月

活動案内版 71号

里山あーと村 だより

里山あーと村を今年もよろしくお願いたします。

今年羊年です。羊は、群れを成すことから家族や仲間の安泰を示し、いつまでも平和に暮らす事を意味しているそうです。今年も皆さんとあーと村で仲良く過ごせることを楽しみにしています。今年もどうぞよろしくお願いたします。



スケジュール

月	日 (曜日)	合同行事	農部会		森部会	環境施設部会		
			やさいの会	そばの会	森づくり	ものづくり	エコエネルギー	ビオトープ
1	4 (日)							
	11 (日)				○			
	18 (日)					○		
	25 (日)	とんどまつり						○
2	1 (日)							
	8 (日)				○			
	15 (日)					○		
	22 (日)						○	○
3	1 (日)	ボランティアの日	○					
	8 (日)				○			
	15 (日)	阿戸町ウォークラリー				○		
	22 (日)			○			○	○
	29 (日)							

里山体験プロジェクト (お問合わせ、お申込みは事務局まで)

コース名	内容	日時	参加費用・申込など
本格石窯でピザづくり	石窯の利用指導を受けながら、ピザづくり。(9:00～13:00)。材料は持ち込みです。お好きな具材をご準備ください。その他材料をあーと村で用意するコースもあります。	利用の1週間前までに事務局までお知らせください。	材料持込の場合 一組(大人3人程度)3000円 人数が多い場合は5000円/回

新しい企画や詳細などの最新情報は **里山あーと村** ホームページへ!

合同行事

とんどまつり

とんどまつりを今年も行います。毎年、とんどへの火付け役は年男、年女のみなさんです。ひつじ年生まれの皆さんもそうでない皆さんも一緒にとんどの火を囲んで一年の無病息災を祈りましょう！

▼日時

1月25日(日) 9:30~13:30

※1月24日(日) 9:00~とんどにつかう竹の切り出しを行います。

▼スケジュール

9:30~ 受付

10:00~ 書初め、もちつき、とんどの準備

11:30~ とんどの点火
昼食(お餅、お汁)

13:30 片付け、解散

▼参加費

1,000 円/人(3歳以下は無料)

▼申込方法

里山あーと村運営協議会のホームページから申込可能です。または、往復はがきで住所、電話番号、参加者全員の氏名、年齢を事務局までお知らせ下さい。

1月19日(月)必着。

ボランティアの日(阿戸町町内清掃)

阿戸町内会の町内清掃にあーと村として参加します。あーと村を流れる川の下流の道路や水路の掃除を行います。日頃お世話になっている阿戸町に恩返ししましょう！

▼日 時 3月1日(日) 8:30~10:00

▼場 所 やさいの会の駐車場集合

阿戸町ウォークラリー

コース内に設けられたチェックポイントで阿戸町に関するクイズに答えていく恒例のウォークラリー！毎年150人程度が参加し、最年少の参加はなんと0歳とのこと！！参加賞もあります。参加するだけで、あなたも阿戸ツウです。

▼日 時 3月15日(日) 8:30~15:00

▼場 所 阿戸町福祉センター集合

▼主 催 阿戸町ウォークラリー実行委員会

▼参加費 無料

▼申 込 住所、電話番号、参加者全員の氏名、年齢を事務局までお知らせ下さい。3月5日(木)締切。

部会の活動

やさいの会(第1日曜日 他)

2月1日(日) 9:30~

キムチづくり ※食彩館に集合してください

3月1日(日) 8:30~

①畑の管理②作業と並行して阿戸町内の清掃に参加

▼持ち物:飲み物・帽子・軍手・タオル・作業しやすい服装(長そで、長靴)・汗をかいた後の着替え



↑ やさいの会ランチ忘年会

★12月7日に、やさいの会の畑で収穫したコンニャク芋を原料に、こんにゃくづくりを行いました。その後はみんなで机を並べて、ランチ忘年会を行いました。

そばの会(変則の日程)

3月22日(日) 9:00~

そば打ち練習会



↑ そばの花が終わり、実が付き始めた様子

★今年は2a弱の畑でそばの栽培に取り組みました。収量は合計で約9kgでした。そばの平均収量は1aあたり6~7kgです。今年は8月に雨が続いたことが収量が少なくなった要因のように思います。

森づくり(第2日曜日 他)

1月11日(日) 9:30~

2月8日(日) 9:30~

3月8日(日) 9:30~

水車小屋周辺の整備と松くい虫被害の対応

雨または雪の時は新づくり

▼持ち物 汚れても良い服装、靴、手ぬぐい、帽子、軍手、飲み物など

ものづくり(第3日曜日 他)

1月18日(日) 9:30～

2月15日(日) 9:30～

3月15日(日) 9:30～

小物家具など木工に取り組みたいと考えています

▼持ち物 作業に適した服装、軍手、手ぬぐい、帽子、飲み物など

エコエネルギー(第4日曜日 他)

2月22日(日) 9:30～

3月22日(日) 9:30～

既設メンテナンス

ビオトープ(第4日曜日)

1月25日(日)9:30～

2月22日(日)9:30～※

3月22日(日)9:30～※

※日程は変更になる可能性があります。

いずれもせせらぎビオトープの再生に取り組みます。

▼持ち物 汚れても良い服装、長靴、帽子、手ぬぐい、軍手、飲み物、弁当など

★里山ビオトープ～甦れ！せせらぎビオトープ～

「里山あ～と村のビオトープで子ども達に思いきり里山の自然に触れ合ってもらいたい！」これがビオトープ部会部員の願いです。その願いを実現したいとこの冬に取り組んでいるのが「みのりの家」の脇を流れる用水路のビオトープとしての再生作業です。

これまでこの用水路は単なる排水溝と見られ、積極的な管理がされることなく、夏には雑草に覆われるままになっていました。時々自然好き、生き物好きの子ども達が雑草を踏み越えて、溝の流れを覗き込んでサワガニやカエルを追いかけているくらいでした。

しかしこの用水路をよく観察してみると、土手も川底も自然石を組み合わせて造られており、片側の土手は傾斜を利用して水辺に降り立つことができるようになっています。更に注意してみると、流れに転がっている様な大きさの石たちは流されてきたものではなく、飛び石として配置され、しっかり固定されていました。長年の放置で土砂や石が積もっていますが、用水路の所々で流れの幅が広がられています。年月の流れを遡ってこの用水路が造られた最初の姿を想像してみると「子ども達が谷川のせせらぎで、楽しく

生き物や自然に触れ合えるように」と設計されたものだ判断できました。その当時に「ビオトープ」という用語が使われていたかどうかはわかりません。長さ約100mの範囲の用水路を「せせらぎビオトープ」として再生したいと作業を進めています。

部員も私もわが手で「ビオトープづくり」にチャレンジするという機会に恵まれたと、力を合わせて作業を頑張っています。来春には子ども達が思いっきり「流れ」の中で谷川の生き物を追い求めることができる里山あ～と村の第二ビオトープにできると思っています。

将来的には、熊野川に生育している色々な生き物をこの「せせらぎビオトープ」へ放流したいと考えています。その中にカワナもいますから、近い将来「ホタルの光る・里山あ～と村」が実現すると思っています。

(渡辺秀人)

あ～と村伝言板

里山収穫祭開催結果(11月16日実施)

今年の里山収穫祭はサツマイモ、サトイモ、ピーナツの収穫と、石窯を利用したピザづくりを行いました。



阿戸町産のトマトで作った特製トマトソースを使って、阿戸町で採れた野菜を中心としたピザでした。ピザ生地を伸ばすところから体験し、思い思いの具をトッピングし、アツアツ

の焼き立てを頬張りました。おいしいと大好評でした。

あ～と村で見つけた植物



あ～と村だよりの記事になる植物がないかな～と

森のコンサート会場をうろろしているときに見つけました。まだ小さい万両(マンリョウ)だ！めでたい！いいネタができたと思っていましたが、いざ調べてみると…十両でした。1000分の1の価値…。うむむ(-_-;)

しかし、この十両ことヤブコウジですが、江戸時代に葉に斑が入った変異株が愛好家の間で人気となり、明治時代には全国的に大ブームが到来！一鉢が家一軒分の値段で取引されたこともあったようです。実は価値の高い(ものもある)十両でした。めでたい！

この“両“の名がつく植物は以下の種類があります。

- ・万両:マンリョウ ヤブコウジ科
- ・千両:センリョウ センリョウ科
- ・百両:カラタチバナ ヤブコウジ科
- ・十両:ヤブコウジ ヤブコウジ科
- ・一両:アリドシ アカネ科
アカモノ ツツジ科 } 2説あり

いずれも縁起がよいとされる赤い実をつけます。

里山つれづれ Vol.9

新入会員報告！

やさいの会に入会して4か月の中年夫婦です。

子供たちも成長してほとんど手を離れ、充実した土日の過ごし方を考え始めていた時、「里山あーと村だより」に出会いました。里山あーと村…、名前は聞いたことがあるけれど…。区役所の棚から1枚もらって帰り、それを読み、なんだか惹かれるものがあり、取り敢えず見学させてもらいました。

農業の知識は全くなく、ベランダでミニトマトやピーマンなどを気まぐれに自己流に育てたことがあるくらいで、自分たちにやれるのかどうか心配でしたが、初日からすぐにメンバーの皆さんに暖かく迎え入れていただき、いろいろな作業を体験しました。そして、その日に入会を決め、帰りに長靴を買って帰りました。

自宅からは少し遠いし、休日に早起きするのがちょっとしんどいですが、畑のある場所は見晴らしが

よく空気がきれいで、月に1回ここで農作業するのは健康にも良さそうです。会員のみなさんが親切に教えてくださって、毎回いろいろなことを学んでいます。

畑は土地が肥えているそうで、収穫した野菜のりっぱなこと！先日収穫したブロッコリー、大根などは、こんなの見たことがないというほどの大きさでした。ほとんど毎回帰りにたくさんの野菜をいただきます。種類も豊富で、もちろん当然新鮮、美味しいです。新入りで大した働きもできないのに、ベテランの皆さん方と同じ量を見学初日から頂いて、申し訳ないくらいです。毎月、会の活動日から数日間毎日たっぷりの野菜料理が食卓に並びます。会員の方々から調理法を教えていただくこともあります。

やさいの会に入会してから、イベントもいくつかありました。稲刈り体験&芋掘りに叔母を誘って参加したり、収穫祭のお手伝いをしたり…。場所が山の中ですから、思っていた以上に寒く凍えそうでしたが、お昼の豚汁や炊き込みご飯、石釜ピザは格別でした。先日は初めてこんにやくを作りました。複雑な工程でしたが、やはりその分味が濃く、手作りならではの美味しいこんにやくでした。



↑出来上がったこんにやく

明らかに私たちの土日が充実したものに変わつつあります。農業の知識に乏しい私たちには、まだまだたくさん学ぶことがありそうです。次の活動日が楽しみです。(やさいの会 潜入レポート)

お問い合わせ・お申し込み先

里山あーと村運営協議会事務局

■住所 〒736-8501

広島市安芸区船越南三丁目 4-36 安芸区役所農林課内

■電話 082-821-4946 (農林課直通)

■ファクス 082-822-8069 (区役所代表)

■e-mail ak-norin@city.hiroshima.lg.jp (表題に「里山あーと村」をつけて下さい。)

■ホームページ <http://atomura.sakura.ne.jp/> (運営協議会ホームページ)

広島市のホームページ → 安芸区役所ホームページ → 里山あーと村 (広島市ホームページ)

※阿戸町連合町内会のホームページ (https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/ato/) のリンク集からも

里山あーと村
SATOYAMA ATO-MURA